

# 甘楽町報

昭和35年6月15日発行 (毎月15日) 第13号

町	甘楽	24
郡	甘楽	85
県	群馬	44
発行所	甘楽町役場電話(小幡) 44	
編集	総務課 広報係	
印刷所	誠確堂印刷所	

### 5月の動態

人口	14,915	人
男	7,143	人
女	7,772	人
世帯	2,675	世帯
転入	40	人
転出	41	人
出生	20	人
死亡	9	人

### 6月の納税

一、町民税 第一期  
 二、国定資産税 第一期  
 三、保険税 第二期  
 ◎納期内完納は、奨励金がある。延滞金をとられない。いちばんとくです。

## 第一中の敷地問題

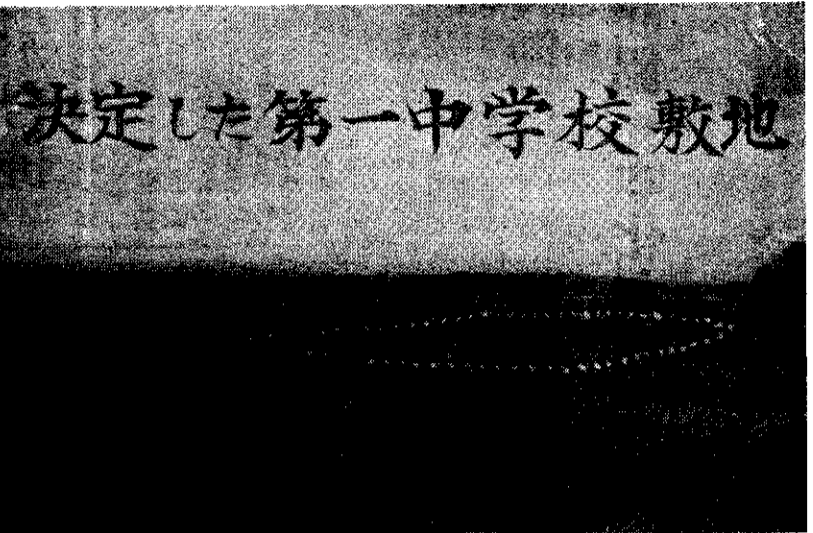
### 交渉に「圧力」はない

第一中学校の敷地買収問題は、3月14日、関係土地所有者の全員の承諾が得られ、既報のとおりですが、敷地一町五反六畝の十一人の所有者については、これが農業経営の根本をなす農地であるだけに、この売買交渉が成立するまでには、実に二十人を超す代替地(二町二反一畝、四十筆)の関係を結ぶ結果となり土地関係者と交渉委員に寛容な理解と協力をいただきながら思わぬ難関にぶつかりつたりして、想像以上の複雑、辛苦を極めました。しかも、この過程には、一部にはまことしやかな流言、報道も行なわれ、子弟教育の殿堂建築のために関係土地所有者と土地交渉委員が

残りず真意をうちまけて話し、お互いの理解と信頼の上に立つて、円満にその売買契約を成立させる認可を得ている現在、なお一部住民に誤解を与えていることは、まことに残念でなりません。しかしながら、反面、現場にも広報不足があつたことは事実で、これが、みなさんを迷わす原因の一つとなつたものと、深く反省しています。

そこで、誤解をまねいておられる問題の事実をお知らせし、みなさんのご協力を要望するとともに、関係者に厚く感謝申し上げます。

また、旧福島地区は、合併問題で5カ年以上も東西にわかれて争つた末分町合併したため、



写真は第一中学校敷地付近 (円内が敷地)

## 決定した第一中学校敷地

### 頼まれて文書作成 「偽造ではない」

甘楽町の堀口収入役が、有印私文書偽造のうたがいで、検察庁でとり調べをうけたが、これは文書偽造になつたというところではありせん。では、どうしてこのような問題が起きたのでしょうか。……

問題は、第一中学校敷地の代替地所有者大宇小川の松井クラン(六十三才)が、承諾しなかつたか、しなかつたとかにははまつたか、しなかつたとかにははまつたか、この土地は梅津薫さん、松井淳さん(クランさんの長男)とクランさんの三人名義のもので、梅津さん、松井淳さんの二人は承諾、さらに交渉委員が、クランさんにも承諾して下さるようお願いすると、いろいろのお世話になります。印はなしいし文書も書けないから、よろしくお願ひします。……というこ

とでした。そこで現場で書類をつくり、収入役が預つていた印を押して町農業委員会並びに県農業委員会の承認を得たわけでした。ところが、クランさんの親せきの一人Aさんがこれを知り、クランさんに「承諾しなかつたんではないか」と強く説得しました。説得に負けたクランさんが、こらうして堀口収入役に文書偽造の疑いがかけられたのです。ところが、これを聞いた長男の淳さんが東京からかけつけ、クランさんにその真意を尋ねたところ、実は承諾したんだが、Aが強く言うので、心もとなく警察へお願ひした。……というこ

### 梅沢工場の建築すすむ 教育への支障も少なく

富岡市君川の梅沢工場(社長梅沢東吉氏)を現福島小学校跡(この小学校は第一中学校の校舎完成をまつて廃校し、現第一中学校福島教場へ移る)へ誘致建築することが決定、同工場の建築はすでに公民館と校庭中央部に南に「さく」を設けて進められていきます。

甘楽町が梅沢工場へ売渡す面積は、現校舎の東端を基準に西側全部が予定され、価格はまだ発表できませんが、種々考えられ、工場側は当町に好意的に譲歩されていますので、比格的有利な額となつていきます。

また、現在の福島教場(旧福島中学校)を、小学校として使

### 金井駐在所完成 工費五十四万円

5月25日、金井駐在所が完成しました。

場所は金井の新屋敷入口(小松屋裏)で、瓦葺平家建十六・五坪のモダンな建物がそれ。

総工費は、水道設備費を含めて五十四万九千八百九十九円、うち県補助が二十万円です。

### 茂原義兵衛氏 テレビを贈る

小幡小中学校へ

5月10日小幡小中学校へビクター十七インチの教育用テレビ二台が贈られ、児童生徒を喜ばせています。

贈り主は、秩父市に住む茂原義兵衛氏(小幡城南出身55才)で、茂原氏は、同市のお花畑駅前繁華街で、電気器具商をかねり大きく経営しています。

この大キニエスを開いた同校PTA(会長井上卓三氏)は、設備資材一万一千円を投じ、また、上野の由田常治さん(現町議田田治三郎氏二男)は無料で工事一切を行ない、寄贈者とともに、児童生徒をはじめ、父兄たちから感謝されています。

### 斎藤翁死去 有功者の一人

甘楽町 有功者の一人 大宇 秋畑の斎藤 藤太郎氏は、5月12日病いえず、永眠いたしました。

斎藤氏は、明治15年10月15日同地に生れ、大正8年4月秋畑村書記に任命され、昭和13年4月29日には、自治功労者として同村有功者功績表彰規定により表彰されていきます。その後、同村書記を退職、わずかな農耕にいとそし、その余生を平和におくつていました。

77才

### 梅沢工場の建築すすむ 教育への支障も少なく

富岡市君川の梅沢工場(社長梅沢東吉氏)を現福島小学校跡(この小学校は第一中学校の校舎完成をまつて廃校し、現第一中学校福島教場へ移る)へ誘致建築することが決定、同工場の建築はすでに公民館と校庭中央部に南に「さく」を設けて進められていきます。

甘楽町が梅沢工場へ売渡す面積は、現校舎の東端を基準に西側全部が予定され、価格はまだ発表できませんが、種々考えられ、工場側は当町に好意的に譲歩されていますので、比格的有利な額となつていきます。

また、現在の福島教場(旧福島中学校)を、小学校として使

### 無効になる！ ふるい自動車ナンバー

自動車の旧ナンバーは 6月30日かぎり無効になります。

いそいで陸運事務所へ申出てください。

新ナンバー  
 群 1 2 3 4  
 ち

旧ナンバー  
 群 1 2 3 4 5

これは、昨年7月1日道路運送車両法の施行規則が改正になつたためです。

### 梅沢工場の建築すすむ 教育への支障も少なく

富岡市君川の梅沢工場(社長梅沢東吉氏)を現福島小学校跡(この小学校は第一中学校の校舎完成をまつて廃校し、現第一中学校福島教場へ移る)へ誘致建築することが決定、同工場の建築はすでに公民館と校庭中央部に南に「さく」を設けて進められていきます。

甘楽町が梅沢工場へ売渡す面積は、現校舎の東端を基準に西側全部が予定され、価格はまだ発表できませんが、種々考えられ、工場側は当町に好意的に譲歩されていますので、比格的有利な額となつていきます。

また、現在の福島教場(旧福島中学校)を、小学校として使

### 梅沢工場の建築すすむ 教育への支障も少なく

富岡市君川の梅沢工場(社長梅沢東吉氏)を現福島小学校跡(この小学校は第一中学校の校舎完成をまつて廃校し、現第一中学校福島教場へ移る)へ誘致建築することが決定、同工場の建築はすでに公民館と校庭中央部に南に「さく」を設けて進められていきます。

甘楽町が梅沢工場へ売渡す面積は、現校舎の東端を基準に西側全部が予定され、価格はまだ発表できませんが、種々考えられ、工場側は当町に好意的に譲歩されていますので、比格的有利な額となつていきます。

また、現在の福島教場(旧福島中学校)を、小学校として使

### 梅沢工場の建築すすむ 教育への支障も少なく

富岡市君川の梅沢工場(社長梅沢東吉氏)を現福島小学校跡(この小学校は第一中学校の校舎完成をまつて廃校し、現第一中学校福島教場へ移る)へ誘致建築することが決定、同工場の建築はすでに公民館と校庭中央部に南に「さく」を設けて進められていきます。

甘楽町が梅沢工場へ売渡す面積は、現校舎の東端を基準に西側全部が予定され、価格はまだ発表できませんが、種々考えられ、工場側は当町に好意的に譲歩されていますので、比格的有利な額となつていきます。

また、現在の福島教場(旧福島中学校)を、小学校として使

ただいま自衛官を募集中です 資格は十八才〜二十五才

(総務課)